

第5回デジタル社会創生フォーラム

丸岡いずみ特認教授と語り合う

人を動かす 伝える力

–テレビ報道からSNS・生成AI時代まで–

2026 11/15 SUN

開場12:30～｜13:00▶15:00

参加無料【定員/先着150名】

●場所／四国大学共通講義棟（R館）101教室

お申し込みはこちら 要予約

情報があふれる時代、私たちはどうすれば想いを届け合えるでしょうか。テレビ報道が大切にしてきた対話の原点から、SNSや生成AIがもたらす新しいコミュニケーションまで。学生、市民、企業人が垣根を超えて集い、丸岡いずみ特認教授とともにこれからの時代における「言葉の力」「メディアの力」について考えます。

プログラム

13:00　開会・挨拶　四国大学 学長 松重 和美

13:10　第1部　講演
「AI時代における伝える力の重要性」
四国大学デジタル創生学部 特認教授 丸岡 いずみ

14:00　第2部　公開セッション　進行　四国大学 副学長/デジタル創生学部長 山本 耕司

① 学生プレゼンテーション
デジタル創生学部の1年生が、地元企業のリアルな課題に挑戦！
四国大学の実践プロジェクト「D-SiP」で、学生たちは株式会社ふじやとともに、商品・店舗の魅力発信や業務改善に取り組みました。学生ならではの発想とデジタルの力で、何を発見し、何を生み出したのか。その挑戦の成果を学生自身が発表します。

② トークセッション
丸岡いずみ特認教授 × 株式会社ふじや × 学生 × 会場の皆さん
「学生のアイデアは企業を変えられる?」「社会に飛び出した学生は何を学んだ?」
丸岡いずみ特認教授が、学生や企業の本音を引き出しながら、会場の皆さんと一緒に、若者の可能性と地域の未来を考えます。

14:50　閉会・挨拶　四国大学デジタル創生学部 主任/教授 近藤 明子



丸岡いずみ 氏

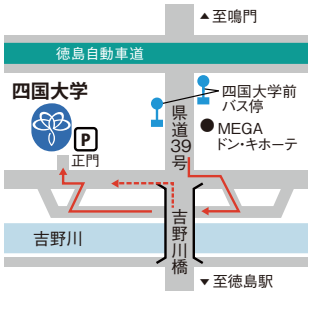
2001年日本テレビに報道記者として入社。警視庁捜査一課、『真相報道バンキシャ!』のアシスタントプロデューサーなどを担当後キャスターに。国内外のニュースを現場で取材。2013年よりフリーとなり情報番組のコメンテーターの他、早稲田大学大学院で実践人間科学の修士号を取得し不登校支援に関わるなど教育や心理の分野でも活動中。

「D-SiP（Digital Social Innovation Project）」とは

D-SiP（ディーシップ）とは、デジタル創生学部の学生・教職員、そして地域企業や自治体が同じ「船（ship）」に乗り、社会課題をデジタルで解決し、新たな価値を創出する実践プロジェクトのことです。単に情報技術を学ぶだけでなく、経済・経営的な視点を持ち、AI・データサイエンスの基礎力を武器に、産学官連携によるPBL（課題解決型学習）を通じて実社会のリアルな課題に挑みます。

四国大学 学園祭 ほうらんさい「芳藍祭」開催中

11月14日（土）・15日（日）は第66回芳藍祭を開催しています。「D-SiP」の成果報告ポスター展示や、デジタル創生学部の教育研究をご覧いただける展示を情報メディア館（U館）1階で実施しています。ぜひ足をお運びください。



人が集まる「人」をつくる、大学。

SHIKOKU UNIVERSITY 四国大学

●問い合わせ先／事務局　四国大学 研究・社会連携推進課
徳島市応神町古川字戎子野123-1　TEL.088-665-9953（平日9～17時）
www.shikoku-u.ac.jp　sudachisuishin+council@shikoku-u.ac.jp

●主催／四国大学 デジタル社会連携協議会

※当日は学園祭イベントでキャンパス内駐車場が混みあうことが予想されます。駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。